

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

神島女子が4位

バスケットボール 近畿出場逃す

県高校総体のバスケットボールが4、7日、和歌山市の県立体育館や河南体育館などであり、女子は神島がベスト4に入った。3位決定戦で敗れて近畿大会出場を逃した。神島主将の矢塚菜々さん(3年)が優秀選手賞を受けた。優勝は男子が初芝橋本(2年

連続16回目)、女子が和歌山信愛(10年連続29回目)。男子34チーム、女子29チームが参加し、それぞれトーナメントで競った。神島女子は初戦(2回戦)で和高専に150-16で快勝し、続く3回戦は田辺に76-61で勝った。準々決勝は向陽に66-61で勝

ち、準決勝で和歌山信愛に20-130で敗れた。3位決定戦では和歌山北に52-59の僅差で敗れ、3位までに与えられる近畿大会出場権を逃した。2位は海南だった。男女とも優勝チームが全国高校総体(インターハイ)に出場する。

女子の紀南勢ではこのほか、熊野、南部は3回戦、新宮、新翔は2回戦で敗れた。男子は田辺工業が1、2回戦を突破したが、3回戦で和歌山工業に敗れた。神島、新宮、南部、新翔は2回戦で、田辺、熊野、串本古座は1回戦で敗退した。